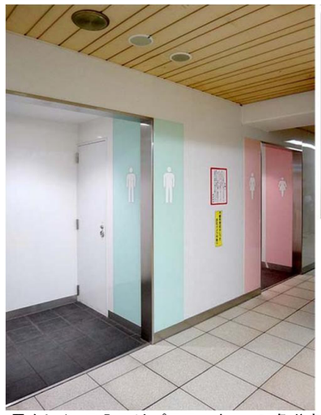
東武鉄道　船橋駅

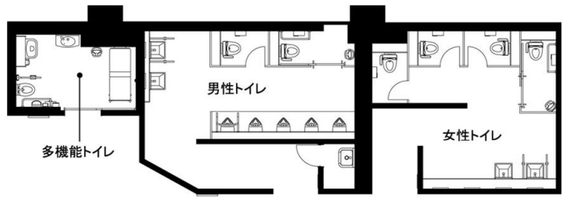
TOTO

トイレ入口



男女トイレの入口はパステルカラーで色分されている。
入口には、設備・レイアウトが確認できる触地図を掲示している。

トイレ図面



多機能トイレを移設し、多機能トイレと女性トイレのスペースを拡張。
大便器はすべてウォシュレット搭載の洋式便器に変更している。

男性トイレ 洗面コーナー

洗面コーナーには、コンパクトタイプな壁掛式ハイバック洗面器を採用。
水栓金具は、ノンタッチで水の出し止めができる自動水栓を設置している。
鏡前には、カバンなどの荷物置きスペースを備える。

男性トイレ 小便器コーナー

小便器は、床の清掃性に優れた壁掛式を採用。壁には、汚れが付きにくく、においの発生を抑えるハイドロセラ・ウォールを採用。足元には、尿の飛散によるにおいや汚れを軽減するハイドロセラ・フロアを設置。

女性トイレ 全体

ベージュとグレー系ですっきりとコーディネートされたトイレ空間。壁材には、汚れが付きにくく、においの発生を抑えるハイドロセラ・ウォールを採用。

女性トイレ 洗面・パウダーコーナー

洗面・パウダーコーナーには、肌色を美しく見せる美光色LED照明を採用。
パウダーコーナーには、化粧ポーチや手荷物を置くための2段式の棚を設置している。

多機能トイレ 入口

入口に、トイレ内の設備がひと目でわかるサインと触地図を掲示。扉の上部には、使用状況が一目でわかるランプ点灯式のインジケータを設置している。

多機能トイレ

車いす使用者やオストメイトなどさまざまな利用者に配慮して、オストメイト対応トイレパック・収納式多目的シート・ベビーチェアを完備した多機能トイレ。

女性トイレ 大便器ブース

男女トイレとも、床の清掃性に優れた壁掛式大便器を採用し、2度流しを防止する音姫（擬音装置）機能を搭載したウォシュレットを設置。
高齢者の方に配慮して背もたれを設置している。

女性トイレ ひろびろブース

小さなお子様連れに配慮して、男女トイレにベビーチェアを備え、ベビーカーごと入ることができる、ひろびろブースを各1ヶ所設置。
開口部を広く確保できる引戸のドアロックは操作しやすいレバー式。

建築概要

名　　称	東武鉄道船橋駅
所 在 地	千葉県船橋市本町7-1-1
施　　主	東武鉄道株式会社
設　　計	O･N･O 大野設計
施　　工	東武谷内田建設
竣工年月	（改修）2014年3月

水まわりの特長

＜改修の経緯＞
東武鉄道船橋駅は、埼玉県の大宮駅から千葉県の船橋駅を結ぶ東武アーバンパークラインの主要駅であり、1日に約110,000人を超す乗客数は、柏駅、大宮駅に次いで3番目。東武鉄道全体では、9番目である。また、JR線とも接続するターミナル駅となっている。東武鉄道では、老朽化対策やパウダーコーナーの設置など女性配慮の充実を図るため、順次トイレの改修を行っている。船橋駅は、すべて和式便器、においの発生、狭い多機能トイレなどの問題を抱えており、「清潔感のあるトイレ空間の実現」を目指した。

＜トイレの特長＞
すべての大便器を洋式化しウォシュレットを設置。さらに衛生面や清掃性に配慮して、大便器や小便器は床の清掃性に優れた壁掛式を採用。壁材には、汚れが付きにくく、においの発生を抑えるハイドロセラ・ウォールを採用し、小便器の足元には、尿の飛散によるにおいや汚れを軽減するハイドロセラ・フロアを設置。あわせて清掃方法を乾式清掃に変更。お客様からは、「においがしなくなった」と喜びの声が上がっている。女性からの要望に応えるパウダーコーナーには、美光色LEDを採用。また、さまざまな利用者を想定して、男女トイレともにベビーカーごと入ることができるひろびろブースを設置、さらに多機能トイレの拡張と設備の充実を図っている。

2015.05 作成　無断複製・転載禁止　（C） TOTO. LTD. 2015 All Rights Reserved　25139